



# 目次

1. 基本情報の概要	3
1.1 同梱物	3
1.1.1 標準品	3
1.1.2 付属品(別売)	3
1.2 各部の名称	4
1.2.1 本体ユニット(正面・背面)	4
1.2.2 本体ユニット(側面)	4
1.2.3 本体ユニット(上面・底面)	5
1.3 メモリーカードの取り外しと挿入	5
1.4 バッテリの取り外しと挿入	6
1.5 製品の充電	6
1.5.1 ケーブルを使用した本製品の充電	6
1.5.2 充電器を使用したバッテリーの充電	7
1.6 電源のオン / オフ	7
1.7 バッテリー残量の確認	8
1.8 バックパックマウントに本製品をつなぐ	8
1.9 ヘッドトラッカーに本製品を接続する	
(オプション,発売予定)	9
1.10 適切に使用するための安全性に関する情報	10
2. 製品の使用	11
2.1 液晶画面の概要	11
2.1.1 メインメニューツリー	11
2.1.2 液晶画面機能の使用	12
2.1.3 画面のレイアウト	12
2.2 ボタンの使用	14
2.3 LEDステータスとビープ音の概要	15
3. National Geographicジンバルカメラ	
機能の概要	16
3.1 Al追跡モードの使用	16
3.2 顔追跡モード	17

3.3 Face IDの使用	18
3.4 ダイナミックモーション録画モードの使用	19
3.5 ファームウェアの更新	20

4. National Geographicジンバルカメラア プリの使用	21
4.1 National Geographicジンバルカメラアプリ	~ 1
の接続	21
4.2 ライブストリーミングの使用	22
5. 録画モードの使用	24
5.1 ビデオモードの使用	24
5.2 写真モードの使用	26
5.3 設定のプリセット	27
5.4 パソコンへの本製品の接続	28
6 アルバムの表示	29
	29
6.2 アルバムにあるファイルの削除	20
	23
7. 設定	30
7.1 ジンバルの設定	30
7.2 接続設定	30
7.3 システム設定	31
7.3.1 録画設定	31
7.3.2 その他の設定	31
7.3.3 システム情報	31
8. 仕様	32

# 1. 基本情報の概要

## 1.1 同梱物

1.1.1 標準品



## 1.1.2 付属品(別売)

ミニ三脚 / マイク / NDフィルター / 液晶画面保護フィルム / ハード保護ケース(小) / ハード保護ケース(大) / ヘッドトラッカー

追加の製品や付属品のご購入は、THINKWAREの公式ストア(https://store.thinkware.co.jp/)をご覧ください。

り付けてください)

## 1.2 各部の名称

#### 1.2.1 本体ユニット(正面・背面)



1.2.2 本体ユニット(側面)



## 1.2.3 本体ユニット(上面・底面)



# 1.3 メモリーカードの取り外しと挿入



メモリーカードを取り外す前に、本製品がオフになっていることを確認してください。メモリーカードの底部を爪で軽く押して解放し、本製品から取り外します。

メモリーカードをメモリーカードスロットに挿入するときは、USB/ SDカードスロットのカバーを開け、メモリーカードの向きを確認し て、スロットにカチッと音がするまで差し込みます。

- ・メモリーカードを正しい向きにして、本製品に差し込んでください。製品スロットまたはメモリーカードが正しく差し込まれていない場合、メモリーカードスロットやメモリーカードが損傷することがあります。
  - メモリカードの断片化やストレージエラーを避けるために、メ
     モリカードを定期的にフォーマットしてください。



推奨microSDカードは、SDXCカードUHSスピードクラス3です。 (最大512GBまで対応)

## 1.4 バッテリの取り外しと挿入



- 最適な性能を得るために、純正バッテリーを使用してください。
  - ・純正以外のバッテリーを使用すると、本製品の性能が制限されるおそれがあり、カメラの性能は保証されません。バッテリーの安全性と使用方法の詳細は、「バッテリー情報ガイド」をご覧ください。
- バッテリーカバーのリリースボタンを押してバッテリーカバーを 開け、バッテリー両側の溝を持ってバッテリーを取り出します。
- 2 バッテリーは、必ず金属部分を上にして、正しい方向に入れて ください。
- 本製品には、取り外し可能なバッテリーが使用されています。 本製品を使用する前に、バッテリーカバーがしっかりと閉まり、 密閉されていることを確認してください。

## 1.5 製品の充電

### 1.5.1 ケーブルを使用した本製品の充電



- 付属のUSBケーブルを使用して、本製品をUSBアダプターまた はコンピューターのUSBポートに接続します。
  - •初めて本製品を使用する前に、バッテリーを完全に充電 してください。
    - •2A以上に対応したアダプターをご使用ください。使用する アダプターによっては、本製品が充電されない可能性が あります。
    - 付属の純正ケーブル以外を使用した場合、充電できない おそれがあります。
- 2 充電が始まると、本製品のLEDランプが赤色に点灯し、充電が 完了すると消灯します。

 ・バッテリーを完全に充電するには、180分かかります。(付属の充 電器を使用すると、2個のバッテリーを同時に充電できます。)

- •本製品を最速で充電するには、充電器を使用してください。
- •充電時間は、充電の環境により異なります。

### 1.5.2 充電器を使用したバッテリーの充電



バッテリーや充電器の金属部分を確認し、正しい方向に差し込んで ください。

動作ステータス	LEDステータス
スタンバイ	LEDオフ
充電中	赤色点灯
充電完了	緑色点灯
エラー	赤色+緑色点滅

- ・本製品の電圧または電流がわからない場合は、付属のUSBケ ーブルを使用して、ノートパソコンまたはコンピューターでバッ テリーを充電してください。
  - 本製品は屋内で使用することを前提に設計されており、屋外での使用を前提としていません。レジャーカーやモバイル発電機などの充電用に試験されていません。
  - •本製品に指定された純正バッテリーのみを充電してください。
  - •5Vアダプターと2A以上のアダプターを使用してください。小さ いアダプターを使用すると、充電できないまたは充電時間が長 くなる可能性があります。

## 1.6 電源のオン/オフ



製品の**M/**<sup>●</sup>ボタンを長押しして、電源をオンにします。電源をオフ にするには、もう一度**M/**<sup>●</sup>ボタンを長押しします。



電源ボタンを押すと電源が入ってしまうことがあるため、保管や 持ち運びの際には注意してください。

本製品の電源をオンにすると、ウェルカムモードが動作します。 ウェルカムモードをオフにするには、ジンバル設定メニューで設 定します。

## 1.7 バッテリー残量の確認

バッテリー残量は、液晶画面右上に表示される、バッテリーアイコンで確認できます。



・バッテリーは、4K・60 fpsを使用する場合は約60分、FHD・24 fpsを使用する場合は140分持続します。
 ・バッテリーのもちは、液晶画面の明るさを100%に設定し、常にオンにした場合の推定値です。バッテリーのもちは、解像度とフレーム設定、画面の明るさ、その他の要因によって異なります。

# 1.8 バックパックマウントに本製品をつなぐ

付属のマウントを使用すると、National Geographicジンバルカメラをバッグやバンドの中で安定させることができます。本製品をマウントにつなぐと、カメラを手に持たずに写真を撮ったり、ビデオを録画したりすることができて便利です。バックパックマウントは、以下のように取り付けます。



## 1.9 ヘッドトラッカーに本製品を接続する(オプション,発売予定)

ヘッドトラッカーを装着すると、ユーザーを認識して追跡を行います。指示に従って、本製品とヘッドトラッカーを 正しく接続します。

1 電源ボタンを3秒以上長押しして、ヘッドトラッカーをオンにします。

🖌 使用する前に、ヘッドトラッカーを充電してください。

- 2 電源がオンになり、LEDランプが緑色に点滅したら、ヘッドトラッカーを振動のない平らな場所に置いて、校正します。校正は約10秒かかります。
- 3 National Geographicジンバルカメラで、[設定] (♪) > [接続設定] > [ヘッドトラッカー] > [ヘッドトラッ カーの使用] スイッチをタップして有効にし、[ヘッドトラッカーの接続] をタップします。

National Geographic App

接続設定

<







<

接続設定

 $\bigcirc$ 

ヘッドトラッカーの使用

検索リストから対応するIDを選択して、[接続] をタップします。

ヘッドトラッカーが見つからない場合、または接続に失敗した場合は、[ 再接続]をタップして再度検索します。

- 🌄 ・最大3つのヘッドトラッカーが、信号強度の順にリストされます。
  - ・最近接続したヘッドトラッカーが検出されると、自動的に接続されます。
    - 他のデバイスに接続されているヘッドトラッカーは、接続できません。



本製品とカメラを接続すると、原点校正モードに入ります。ヘッドトラッカーを装着したら、画面の指示に従ってカメラの高さを調整し、[**OK**]を タップします。

- ヘッドトラッカーの使用方法の詳細は、別売り製品に同梱されているユーザーガイドをご確認ください。
  - 本製品とヘッドトラッカーが接続されると、画面上部にヘッドトラッカーのアイコンが白色で表示され、ジンバルのクイック設定でヘッドトラッカーのバッテリー残量を確認できるようになります。

## 1.10 適切に使用するための安全性に関する情報

安全性に関する次の情報を読み、本製品を適切に使用してください。

#### 製品の操作

- •本製品に衝撃を与えると、誤動作や故障の原因となります。
  - ・ジンバルモーターやセンサーなどを保護するため、砂や液体がつかないようにしてください。
  - ・製品使用中、高温による損傷を防ぐため、過熱保護モードに入り、録画が停止する場合があります。
  - ・本製品を使用する前に、メモリスロットやUSBポートに異物が入らないようにカバーを閉じてください。
  - •バッテリーカバーの中に異物が入らないようにしてください。

📝 ・本製品の適正使用温度は、10~35℃です。

•バッテリー寿命は、本製品の使用環境(低温や高温など)や設定によって異なる場合があります。

#### 製品の管理

- •本製品は防水仕様ではありません。本製品が汚れたら、液体を使用せず、柔らかい布で拭いてください。
  - カメラのレンズ上に異物があると、レンズに亀裂が入ったり破損したりするおそれがあります。柔らかい布で拭いてください。
  - •マイク穴から異物を取り除く際は、尖ったものや圧縮空気を使用しないでください。
  - 本製品は付属のソフトポーチに入れて保管してください。本製品を保管する際は、ジンバルモーターに衝撃を与 えないでください。

# 2. 製品の使用

# **2.1 液晶画面の概要**

## 2.1.1 メインメニューツリー

本製品のメインメニューツリーは、以下のとおりです。







設定メニュー





## 2.1.2 液晶画面機能の使用

液晶画面をそれぞれの方向にスライドさせることで、対応する機能を使用できます。



- ・上にスワイプ:プリセットモードに移動します。
- 下にスワイプ:設定メニューに移動します。
- ・ 左にスワイプ:ジンバルクイック設定に移動します。
- ・右にスワイプ:アルバムに移動します。

各モード画面で、液晶画面をそれぞれ逆方向にスワイプすると、 プレビュー画面に戻ることができます。

### 2.1.3 画面のレイアウト

#### プレビュー画面のレイアウト

本製品の電源を入れると、カメラのプレビュー、録画モード、バッテリー残量、microSDカード情報が、液晶画面に 表示されます。



番号	説明
0	SDカードの情報やステータスが表示されます。 (推定録音可能時間 / SDカード未挿入 / メモリー容 量不足 / エラー)
2	バッテリーステータスが表示されます。
3	プレビュー画面をタップして、画面上のアイコンを表 示または非表示にします。
4	•現在設定しているモードが表示されます。 •タッチして、ビデオおよび写真モードを変更します。
6	<ul> <li>・現在設定しているモードの録画設定が表示されます。</li> <li>・画面をスワイプまたはタッチして、設定に移動します。</li> </ul>
6	<b>写真モード</b> ・タッチして、タイマーを設定します。 <b>ビデオモード</b> ・タッチして、ダイナミックモーション録画モードを使 用します。

### 設定メニュー画面



番号	説明
1	アプリ接続
2	グリッドのオン / オフ (プレビュー画面にグリッドを表示)
3	設定
4	液晶画面輝度
6	ビープ音のオン / オフ
6	ライブストリーミングのオン / オフ

## ジンバルクイック設定画面



番号	説明
0	ジンバルのモード設定
2	ジンバルの方向設定
3	フロント / セルフィーモードの切り替え
4	ヘッドトラッカーの設定
6	追跡の設定
6	ジンバルの中心合わせ

# 2.2 ボタンの使用

製品のボタン、トリガー、ジョイスティックの使用は、次の表をご参照ください。







<u>ボタン</u>

千元米石	プレビュー画面		録画	
作生共	短押し	長押し	短押し	長押し
	録音を開始	-	録画を停止	-
M/ധ	写真 / ビデオモードを切 り替える	電源オフ	-	録画を停止して電源を 切る

ジョイスティック

左	右	F	不
カメラを左に移動	カメラを右に移動	カメラを上に移動	カメラを下に移動

トリガー

動き	プレビュー画面のレイアウト	録画
長押し	ユーザーが設定したジンバル制御モードを使用 (ジンバル設定の5つの制御モードから選択)	
2回押し	ジンバルの中心合わせ	
3回押し	フロント / セルフィーモードの切り替え	
トリガー+ <b>M/也</b> ボタン	詳細な撮影モードを変更 -	
トリガー + 🚥 ボタン	録画中に画面を撮影する	
トリガー + ジョイスティック上	拡大	
トリガー + ジョイスティック下	縮小	

🖓 ・設定でトリガーを長押しして、デフォルトとジンバルモードを変更することができます。

• 一部のボタン機能は変更される可能性があります。

# 2.3 LEDステータスとビープ音の概要

### LEDステータス

種類	説明
電源オン	1回点滅
電源オフ/完全に充電	LEDオフ
充電中	点灯
充電中録画	異なる輝度で点滅
ビデオの録画を開始 / 停止	●●● ゆっくり点滅
写真を撮影 / 連写	—— 1回点滅
パノラマ撮影を開始 / 停止	—— 1回点滅
タイマー撮影	——— 每秒点滅
校正中	速<点滅

## ブザー

種類	説明
ビデオの録画を開始	1回ブザー音
ビデオの録画を停止	3回ブザー音
写真 / パノラマを撮影	1回シャッター音
連写	連続シャッター音
校正完了	1回完了音

# 3. National Geographicジンバルカメラ 機能の概要

## 3.1 AI追跡モードの使用

AI追跡モードは、人の顔の周りにある追加領域を認識し、方向がめまぐるしく変わる動きに対してもスマート認識 拡張追跡を行います。

🖌 🚺 ボタンを押すたびに、AI追跡 > 顔追跡 > Face ID > 追跡モードオフの順に切り替わります。

#### AI追跡モード

1 プレビュー画面を左にスワイプしてジンバルのクイック設定を開き、追跡モードをAI追跡モードに変更しま す。



Al追跡モードで、顔認識モードが開始します。被写体の顔を検出すると、顔の周りに白い四角の枠線が表示されます。



白い四角の枠の内側をタッチすると、黄色に変わり、 追跡が開始します。追跡が開始すると、他の人の顔は 認識されなくなります。



追跡を停止するには、黄色い四角の枠線をタッチします。

## アクティブ追跡モード

AI追跡モードで、動く被写体または特定の被写体を追跡するには、アクティブ追跡モードを使用します。



AI追跡モードでは、録画したい対象を2回タッチすると、 黄色い四角の枠が表示され、アクティブ追跡モードが始ま ります。

追跡を終了するには、黄色い四角の枠線をタッチします。

## 3.2 顔追跡モード

顔追跡モードでは、人の顔が認識されて追跡されます。

#### 顔追跡モード

プレビュー画面を左にスワイプしてジンバルのクイック設定を開き、追跡モードを顔追跡モードに変更します。



顔追跡モードで、顔認証モードが開始します。被写体 の顔を検出すると、顔の周りに白い四角の枠線が表 示されます。



白い四角の枠の内側をタッチすると、黄色に変わり、 追跡が開始します。



追跡を終了するには、黄色い四角の枠線をタッ チします。

# 3.3 Face IDの使用

Face IDに人の顔を登録すると、何も操作しなくても、カメラの角度に基づいて顔が自動的に認識されて追跡されます。

#### Face IDの登録



プレビュー画面を左にスワイプしてジンバルのクイッ ク設定を開き、追跡ボタンをタッチして、Face ID機能 を有効にします。

Face IDに登録したい人物の撮影を開始します。本製品で顔が認識されると、顔の周りに白い四角の枠線が表示され、ボックス内の+ボタンが有効になります。





+ボタン > 確認をタッチして、Face IDの登録を完了します。

- ・本製品では、登録優先順位が最も高い人物が 追跡されます。
  - Face IDは、最大5つ登録できます。

Face IDの確認 / 削除

- 1 [設定] (() > [システム設定] > [録画設定] > [Face ID] をタップすると、登録ランク別で登録者を確認で きます。
- 2 削除するFace IDをタッチし、右上の 📋 を押して、Face IDを削除します。

## 3.4 ダイナミックモーション録画モードの使用

ダイナミックモーション機能では、録画前に最大4つの録画ポイントを指定し、録画する経路と時間を設定できま す。

ダイナミックモーション録画モード

- 1 ビデオプレビュー画面で、 💦 ボタンをタッチして、モーション設定を開きます。
- 2 録画する時間を設定します。ビデオの長さは、ビデオ設定値(速度、間隔)に基づいて、自動的に計算され、表示されます。
- 3 録画時間を設定した後、 ズボタンをタッチしてモーション設定画面に戻り、右上の √ボタンをタッチしてル ート設定画面に移動します。



ジョイスティックを使用して、希望の撮影ポイントに 移動し、+ボタンを押して最大4つの撮影ポイント (A~D)を指定します。

5 本製品の 🚥 ボタンを押します。本製品で、選択したポイントが撮影されます。

・ルートは、最大4つの撮影ポイント(A~D)を設定できます。

- 設定画面で終了ボタンをタッチすると、終了選択画面に移動し、最後に位置情報がすべて削除されてモーション 設定画面に移動します。
- ・録画中は、ルートとして設定したすべての位置がプレビュー画面に表示され、完了したルート、録画中のルート、録画予定のルートが画像で表示されるため、ルートを認識しやすくなっています。

#### 繰り返しモードでの録画

2つの撮影ポイントを設定し、一定時間をおいて連続撮影や繰り返し撮影ができます。

☆ 録画ポイントを2ポイント以上設定した場合、繰り返しモードは使用できません。

### 3.5 ファームウェアの更新

本製品を最適に動作させるには、ファームウェアを最新の状態に保つ必要があります。

- **1** www.thinkware.com/supportにアクセスします。
- 2 ダウンロードしたファームウェアファイルを、本製品のメモリカードに保存します。
- 3 ファームウェアの入ったメモリーカードを挿入すると、ファームウェアの更新が開始します。
  - 🍸 ・製品の更新の詳細は、www.thinkware.com/supportをご覧ください。
    - •SDカードへのファームウェアの保存と本製品の更新を同時に行うと、システムファームウェア、ジンバルファーム ウェアの順に更新されます。

# 4. National Geographicジンバルカメラアプ リの使用

本製品をNational Geographicジンバルカメラアプリに接続することで、本製品のさまざまな機能を使用できます。

# 4.1 National Geographicジンバルカメラアプリの接続

 スマートフォンからGoogle Play StoreまたはApple App Storeにアクセスし、National Geographicジン バルカメラアプリを検索するか、下のQRコードをスキャンしてアプリをダウンロードおよびインストールしま す。



- 2 インストールされたNational Geographicジンバルカメラアプリを開きます。
- 3 スマートフォンで、BluetoothとWi-Fi機能をオンにします。
- 4 プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開き、[設定] (○) > [接続設定] > [National Geographicアプリ] > [接続されたデバイスの使用] スイッチをタップして有効にします。
- 5 National Geographicジンバルカメラアプリで、[カメラの接続] ボタンをタッチし、NC-200から始まる製品 名を探して接続します。

✓ ・Wi-Fiパスワードは12345678です。
 ● 本製品がヘッドトラッカーに接続されている場合は、[Wi-Fi経由で接続] をタップして接続します。

## 4.2 ライブストリーミングの使用

National Geographicジンバルカメラアプリのライブストリーミング機能を使用して、安定した高解像度の実況 をストリーミングできます。

ライブストリーミング



プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開 き、アプリの接続ボタンをタッチし、画面の指示に従っ てアプリと本製品を接続します。

- 2 アプリのプレビュー画面にある ライブストリーミングメニュー、またはアプリのホーム画面にある設定メニ ューから、実況プラットフォームを選択して、ストリーミング設定に進みます。
- 3 実況プラットフォームごとに登録または新規登録したアカウントにサインインし、配信解像度やネットワーク 項目を設定し、ストリーミング設定完了ボタンをタッチします。

そバイルホットスポットデータを使用するには、まず、スマートフォンのWi-Fi設定でホットスポットデータを有効にして、ホットスポットのAP情報を入力します。

4 ストリーミング設定が完了すると、設定情報が本製品に配信され、アプリと本製品の接続が接続解除されます。



アプリと本製品の接続が接続解除された場合は、 プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開 き、ライブストリーミングボタンをタッチすると、ライブ ストリーミングが開始します。

## <u>クイックライブストリーミング</u>



プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開 き、ライブストリーミングボタンをタッチして、ライブス トリーミングを開始します。

この機能は、ライブストリーミング情報が保存されている場合にのみ、使用できます。ストリーミング情報を保存するには、アプリ経由でライブストリーミングに接続します。



正常にライブストリーミングされている場合は、ステ ータスバーに実況プラットフォームのアイコンが表示 されます。

本製品は、アプリで設定されたアクセスポイント に接続します。対応アクセスポイントが存在しな い場所には、接続できません。

## ライブストリーミング情報の表示



プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開 き、[設定] (☆) > [接続設定] > [ライブストリーミン グ] をタッチします。

2 本製品に保存されているアクセスポイントのSSIDとパスワードを確認します。

■実況プラットフォームを変更するには、アプリで新しい実況プラットフォームに接続します。

# 5. 録画モードの使用

各録画モードの画面を確認したり、設定を変更したりできます。

# 5.1 ビデオモードの使用

ビデオモードの画面



モード	説明
ビデオ	最大4K・60 fpsの高解像度で、ビデオを録画します。
スロー	動きの速い被写体に最適です。4分の1の速度で録画します。
ハイパーラプス	一定間隔のビデオフレームで、動きながら録画できます。長時間のアクティビティを、短くダイナミック なビデオで録画します。
タイムラプス	設定した間隔のビデオフレームを使用して、長時間アクティビティの短いビデオを録画します。
低光量	暗い場所でも、4K・15 fps解像度で最適な明るさの録画をします。

### <u>ビデオモードの切り替え</u>

プリセット設定画面で、画面を左または右にスワイプするか、矢印をタッチして、ビデオモードを変更します。ビデオモードは、5つ(ビデオ、スロー、ハイパーラプス、タイムラプス、低光量)あります。



#### 録画設定

編集ボタンをタッチして、録画環境を希望の設定に変更します。 ファイル形式、録画時の画角、色温度、画面の明るさを設定できます。

#### ビデオの設定値

#### スローの設定値

設定	詳細な設定値
解像度 / フレーム	1080p•24 / 30 / 60 / 120 fps 2.7K•24 / 30 / 60 fps 4K•24 / 30 / 60 fps
ファイル形式	MP4 / MOV
視野角	ワイド / リニア / ナロー (以下のサポートはありません: 4Kナロー、4K・60 fpsリニア、 2.7K・60 fpsリニア / ナロー)
露出	オート / 手動
ホワイトバラ ンス	オート / 太陽光 / 曇り / 白熱灯 / 蛍光灯 / 手動

設定	詳細な設定値
解像度 / 速度	解像度:1080p 速度:4分の1
ファイル形式	MP4 / MOV
視野角	広角 / 線形 / 狭角
露出	オート / 手動
ホワイトバラ ンス	オート / 太陽光 / 曇り / 白熱灯 / 蛍光灯 / 手動

#### ハイパーラプスの設定値

設定	詳細な設定値
解像度 / 速度	解像度:1080p、2.7K、4K 速度:2倍、5倍、10倍、15倍、30倍
ファイル形式	MP4 / MOV
視野角	ワイド / リニア / ナロー (以下のサポートはありません: 4Kリニア / ナロー)
露出	オート / 手動
ホワイトバラ ンス	オート / 太陽光 / 曇り / 白熱灯 / 蛍光灯 / 手動

#### 低光量の設定値

設定	詳細な設定値
解像度 / フレーム	速度:4K•15 fps
ファイル形式	MP4 / MOV
視野角	広角 / 線形
露出	オート
ホワイトバラ ンス	オート / 太陽光 / 曇り / 白熱灯 / 蛍光灯 / 手動

#### タイムラプスの設定値

設定	詳細な設定値
解像度 / インターバル	解像度:1080p、4K インターバル:0.5、1、2、3、5、10、15、30、60
ファイル形式	ビデオ / 写真 + ビデオ
視野角	ワイド / リニア / ナロー (以下のサポートはありません: 4Kリニア / ナロー)
露出	オート / 手動
ホワイトバラ ンス	オート / 太陽光 / 曇り / 白熱灯 / 蛍光灯 / 手動

## 5.2 写真モードの使用

#### 写真モードの使用



モード	説明
写真	12メガピクセルの写真を1枚撮影します。
バースト	設定したタイマーレートで、20枚の写真を連写します。
パノラマ	設定したアスペクト比で複数の写真を撮影し、保存して1枚の写真に編集します。

- ・アルバムに入ると、パノラマ写真が1枚のプレビュー写真として表示されます。元の写真を確認するには、本製品 をパソコンに接続して、専用フォルダーにアクセスします。
  - パノラマ撮影時、カットが不鮮明な被写体は自動合成されない場合があります。レンズと被写体の距離が近くて 被写体に焦点が合っていない場合、または被写体の細部がぼやけている場合は、パノラマ撮影はしないでください。

#### 写真モードの切り替え

プリセット設定画面で、左または右にスワイプするか、矢印をタッチして、写真モードを変更します。写真モード は、3つ (写真 / バースト / パノラマ) あります。



#### 写真モードの設定

編集ボタンをタッチして、録画環境を希望の設定に変更します。

#### 写真の設定値

バーストの設定値

設定	詳細な設定値
アスペクト比	16:9、4:3、1:1
視野角	ワイド / リニア
露出	オート / 手動
ホワイトバラ ンス	オート / 太陽光 / 曇り / 白熱灯 / 蛍光灯 / 手動

設定	詳細な設定値
アスペクト比	16:9、4:3、1:1
バーストレート	20枚 / 1秒、3秒、5秒
視野角	ワイド / リニア
露出	オート / 手動
ホワイトバランス	オート / 太陽光 / 曇り / 白熱灯 / 蛍光灯 / 手動

#### パノラマの設定値

設定	詳細な設定値
アスペクト比	180°、360°、3x3
露出	オート / 手動
ホワイトバラ ンス	オート / 太陽光 / 曇り / 白熱灯 / 蛍光灯 / 手動

# 5.3 設定のプリセット

写真またはビデオモードで、頻繁に使用する設定を、プリセットに追加できます。



写真またはビデオのプリセット画面で、+ボタンをタ ッチします。



プリセット設定の希望のモードを選択し、詳細な設定 値を設定して、OKボタンをタッチすると、カスタマイズ されたプリセットが作成されます。

## 5.4 パソコンへの本製品の接続

本製品とパソコンをUSBケーブルで接続することで、本製品のさまざまな機能を使用できます。

#### USBモード

接続モードのポップアップウィンドウで、[**USBモード**] をタッチして、パソコンのSDカードに保存されているメディ アファイルを確認します。

#### Webカメラモード

接続モードのポップアップウィンドウで、[Webカメラモード]をタッチして、本製品をWebカメラとして使用します。Webカメラモードで接続した後、USBを取り外すと、本製品が再起動します。

- ▶ •Webカメラモードは、解像度1080p・30 fpsをサポートします。
- ・Webカメラモードは、ビデオ表示をサポートしますが、音声はサポートしません。
- ・ビデオの録画中に本製品をパソコンに接続しても、録画は中断なく継続します。録画が終了した後、接続モードの ポップアップウィンドウが表示されます。

#### 充電モード

接続モードのポップアップウィンドウで、[キャンセル(充電)]をタッチすると、本製品が充電されます。

# 6. アルバムの表示

プレビュー画面を右にスワイプすると、アルバムが開き、写真やビデオが表示されます。

## 6.1 アルバム画面の概要

各ファイルのサムネイルをタッチして、表示します。



## 6.2 アルバムにあるファイルの削除

ファイル選択ボタンを使用して、ファイルを個別/選択的に削除したり、すべてのファイルをまとめて削除したりで きます。

- 1 ファイル選択ボタンをタッチして、削除するファイルをタッチします。
- 2 画面右上の [削除] ボタンをタッチします。
- 3 [ファイルの削除] ポップアップウィンドウで、[削除] をタッチして、選択したファイルを削除します。

# 7. 設定

本製品の機能をニーズと好みに合わせて設定できます。

## 7.1 ジンバルの設定

プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開き、[**設定**] (♥) > [ジンバルの設定] をタッチして、ジンバルの使用環境を設定します。

設定メニュー	説明
ジンバル速度	ジンバル速度を設定します。
ジンバル感度	ジンバル感度を設定します。
ウェルカムモード	ウェルカムモードをオン / オフにします。
キャリブレーション	ジンバルの校正を開始します。
ジンバルモード	<ul> <li>デフォルトのジンバルモードと、トリガーを長押ししたときのジンバルモードを設定します。</li> <li>パンモード:ロール方向とチルト方向が固定され、ユーザーの手が左右に動くのに合わせて動きます。</li> <li>フォローモード:ロール方向が固定され、ユーザーの手が左右に動くのに合わせて動きます。</li> <li>FPVモード:ユーザーの手の動きに基づいて、パン、ロール、チルトの方向が動きます。</li> <li>ロックモード:パン、ロール、チルトの方向が一方向に固定されます。</li> <li>Noneモード:トリガーを長押ししている間、ジンバルモードを使用しません(デフォルトのジンバルモードを維持します)。</li> </ul>
初期化	ジンバル設定を初期化します。

## 7.2 接続設定

プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開き、[**設定**] (♥) > [接続設定] をタッチして、接続環境を設 定します。

設定メニュー	説明
National Geographic アプリ	<b>接続されたデバイスの使用 / National Geographicアプリの接続 / 接続情報</b> に関する 情報を表示します。
ヘッドトラッカー	ヘッドトラッカーの使用 / ヘッドトラッカー接続 / 使用時は画面オフ / ヘッドトラッカー の校正 / 視点補正を設定します。
ライブストリーミング	ライブストリーミング情報を確認します。
Wi-Fi带域	Wi-Fi 周波数を <b>2.4GHz / 5GHz</b> から選択します。スマートフォンおよび地 域が対応してい る場合のみ、5GHzを設定します。

## 7.3 システム設定

### 7.3.1 録画設定

プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開き、[**設定**] (♥) > [**システム設定**] > [録画設定] をタッチし て、接続環境を設定します。

設定メニュー	説明	
クイックショット	クイックショットモードをオン / オフにします。	
上下反転	画面を上下逆さまにします。	
マイクの設定	内蔵マイクの音質を設定します。	
外部マイク音量	外付けマイクの音量を調整します。	
出力タイプ	出力タイプを選択します。	
Face ID	登録したFace IDを管理します。	

### 7.3.2 その他の設定

プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開き、[**設定**] (☆) > [システム設定] > [その他の設定] をタッ チして、使用環境を設定します。

設定メニュー	説明	
自動電源オフ	指定した時間が経過すると、本製品の電源が自動的にオフになるように設定します。	
自動画面オフ	指定した時間が経過すると、本製品の液晶画面が自動的にオフになるように設定します。	
日付&時刻	日付と時刻を設定します。	
インジケーター	表示ランプをオン / オフします。	

### 7.3.3 システム情報

プレビュー画面を下にスワイプして設定メニューを開き、[**設定**] (<mark>於</mark>) > [システム設定] > [システム情報] をタッ チします。

設定メニュー	説明	
言語	希望の言語を、[English/한국어/中文/繁體中文/Español/Français/Deutsch/日本語] から選択します。	
SDカードのフォーマット	SDカードをフォーマットします。	
ファームウェア情報	ファームウェア情報を確認します。	
規制	製品の認証状態を確認します。	
システム初期化	本製品のすべての設定を初期化します。	

# 8. 仕様

### 本製品の仕様については、次の表を参照してください。

項目		仕様	
—般	寸法	53 x 161.4 x 49.8mm	
	重量	234 g (バッテリー含む)	
	Wi-Fi / Bluetooth	内蔵	
	使用時間	約2時間20分(FHD・24 fps / 液晶画面輝度100%、常時オンの場合)	
	ボタン	録画 / 電源 (M) / ジョイスティック / トリガー	
	取り付け台	1/4マウント、M4マウント	
	定格入力	5V <b></b> /2A	
	USBの種類	USB Type-C	
バッテリー	種類	交換可能リチウムイオンパック	
	容量	2,000mAh	
	電圧	3.7V	
	充電時間	約180分	
液晶画面	画面寸法	2インチ	
ジンバル	パンモード	ソフトウェア制御角度-45°~245°	
	チルト	ソフトウェア制御角度-42°~122°	
	ロール	ソフトウェア制御角度±45°	
	ジンバルモード	パン、フォロー、FPV、ロック、なし	
アプリ	アプリ	National Geographicジンバルカメラ、専用アプリ	

項目		仕様		
	センサー	1/2.3インチCMOS / 12.3MP		
	レンズ	FOV:133.9°(対角)/F2.6		
	画像サイズ	4,000 x 3,000		
	写真モード	写真 / バースト / パノラマ		
	ビデオモード	ビデオ、ハイパーラプス、タイムラプス、ダイナミックモーション録画、低照度モード		
カメラ	追跡モード	Face ID自動追跡、AI追跡、顔追跡、アクティブ追跡		
	ビデオ解像度	[PAL] 4K•50、25、24 fps 2.7K•50、25、24 fps 1920 x 1080p•100、50、25、24 fps	[NTSC] 4K•60、30、24 fps 2.7K•60、30、24 fps 1920 x 1080p•120、60、30、24 fps	
	写真アスペクト比	16:9 / 4:3 / 1:1		
	写真ファイル形式	JPEG		
	ビデオファイル 形式	MOV、MP4		
	メモリーカード	microSDカード(最大512GB)、microSDXC、UHC-I U3クラス、クラス10		
	オーディオ出力	48 KHz AAC		

# FCC準拠宣言

本装置はFCC Part 15に準拠しています。動作は次の2つの条件に従って行われます。(1)本装置が有害な干渉の 原因となってはならず、(2)本装置は望ましくない動作の原因となる可能性のある干渉を含む受信したあらゆる 干渉に耐えられなくてはなりません。

本装置は、FCC Part 15に準拠するClass Bデジタルデバイスの制限に従うことがテストにより確認されていま す。これらの制限は、住宅への設置において有害な干渉に対する合理的な保護を提供するために設計されてい ます。この装置は無線周波エネルギーを発生・使用し、放射することがあります。説明書の通りに設置または使用 しない場合、無線通信への有害な干渉の原因となることがあります。ただし、特定の設置により干渉が発生しな いことを保証するものではありません。本装置がラジオまたはテレビへの有害な干渉の原因となっているかどう かは、本装置のオン/オフを切り替えることで判断できます。ユーザーが以下のうち、ひとつの手段を講じて干渉を 補正することが推奨されます。

- ・受信アンテナの向きを変えるか、または移動する。
- •本装置と受信機の距離を大きくする。
- •本装置を受信機が接続されている電気回路とは別系統の電気回路のコンセントに接続する。
- ・販売業者または熟練したラジオ/TV技術者に相談する。

FCC ID:2ADTG-NC200

# FCC警告

本装置を法令順守の責任を負う当事者の明示的許可なく変更または改造した場合、当局による本装置の使用許 可が無効になることがあります。本送信機を他のアンテナや送信機と同じ場所に設置したり、組み合わせて使用 したりしないでください。

# FCCの放射線被ばくに関する宣言

本装置は、管理されていない環境に対して設定されたFCC放射線被曝限度に適合しています。本装置のラジエーターをお客様の体から5mm以上離して設置し、使用してください。

米国における本製品のIEEE 802.11bまたは802.11gの動作は、ファームウェアでチャネル1~11に制限されています。

# カナダ産業省の声明

本装置は、カナダ産業省のライセンス適用免除RSS標準に準拠しています。動作は次の2つの条件に従って行われます。(1)本装置が干渉の原因となってはならず、(2)本装置は本装置の望ましくない動作の原因となる可能性のある干渉を含むあらゆる干渉に耐えられなくてはなりません。

Ce dispositif est conforme à la norme CNR-247 d'Industrie Canada applicable aux appareils radio exempts de licence. Son fonctionnement est sujet aux deux conditions suivantes: (1) le dispositif ne doit pas produire de brouillage préjudiciable, et (2) ce dispositif doit accepter tout brouillage reçu, y compris un brouillage susceptible de provoquer un fonctionnement indésirable.

本装置はカナダICES-003に準拠するClass (B) デジタル装置です。

Cet appareil numérique de la classe (B) est conforme à la norme NMB-003 du Canada.

IC:12594A-NC200

# カナダ産業放射線暴露宣言

本機は、管理されていない環境に対して設定されたIC放射線被曝限度に適合しています。本機のラジエーターを お客様の体から5mm以上離して設置し、使用してください。

# Déclaration d'exposition aux radiations

Cet équipement est conforme aux limites d'exposition aux rayonnements IC établies pour un environnement non con trôlé. Cet équipement doit être installé et utilisé avec un minimum de 5mm de distance entre la source de rayonnement et votre corps.

http://www.thinkware.com

バージョン1.0(2024)